#### 早稲田大学法学学術院フランス語担当専任教員募集要項

早稲田大学法学学術院では、法学部生向けの外国語科目(フランス語)・教養科目を担当する専任教員(准教授もしくは専任講師)の公募を行います。研究分野は、人文科学や社会科学、なかでもフランス・フランス語圏文学、哲学・思想史、美学・芸術論、社会学などとなりますが、これらの専門領域をまたいだ学際的な分野も含みます。

- 1 法学部における担当予定科目
  - フランス語科目・副専攻に関わる教養演習科目・一般教育科目
- 2 募集人数

1名

3 採用資格

専任教員(准教授または専任講師)

4 採用開始日

2026年4月1日

- 5 給与・待遇
  - (1) 勤務時間等: 所定労働日および勤務時間(始業・終業時刻、休憩時間)等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制(みなし労働1日8時間)を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。
  - (2) 給与: 本大学給与規程による。
  - (3) 休日:土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を 実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日。ただし、大学 があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
  - (4) 休暇:労働基準法等法令に定められた休暇および大学が特に定めた日
- 6 勤務地

原則として、早稲田大学各キャンパス(おもに早稲田キャンパス)

7 応募資格

以下の条件全てを満たすこと。

- (1) 着任時までに博士号またはこれと同等の研究歴・研究業績を有する者。
- (2) フランスおよびフランス語圏の社会や文化に関係する人文科学分野、社会科学分野の研究歴を有し、現代世界が抱える諸問題について関心を持ち、考察ができる者。
- (3) 大学での教歴が3年以上あること、もしくは大学での専任教員の経歴があること。
- (4) 日本語を第一言語としない場合、校務に支障のない日本語運用能力を有するこ

と。また、フランス語を第一言語としない場合、授業に支障のないフランス語 運用能力を有すること。

### 8 応募書類および応募方法

- (1)「早稲田大学履歴書(研究業績リストを含む)」1部 \*下記からダウンロードし、日本語で記入
  - https://waseda.app.box.com/v/lawcv
- (2) 本学部での教育・研究を希望する理由書(A4用紙1ページ以内・書式は自由) \*日本語・フランス語 各1通(フランス語教育・法学教育との学際的な接 点・法曹および法学研究者養成への貢献について触れること)
- (3) 研究業績のうち主要なもののコピーもしくは原本 5点以内
- (4) 研究業績のうち主要なもの 5 点以内についての要約(それぞれ A4用紙1ページ以内) 各1部
  - \*日本語、フランス語、どちらでも可
- (5) 研究業績リストの記載内容を確認できる資料(論文掲載誌の表紙と目次のコピー・論文集の表紙と奥付と目次のコピーなど)
- (6) 最終学歴証明書のコピー 1部
- §(1)~(6)は全てまとめて Law-apply-French@list.waseda.jp に送付し、メールの タイトルは「法学学術院フランス語担当専任教員応募書類」と記すこと。
- §(3)のデータ送信が難しい場合(著書などの場合)、封筒のおもてに「法学学術院フランス語担当専任教員応募書類」と朱書し、書類送付先住所宛に書留にて郵送すること。
- § 応募書類は原則として返却しない。業績の原本を返却希望の際は、住所を明記 した返信用レターパックを同封すること。

## 9 応募期間

2025年3月3日(月)~2025年6月2日(月)午前8時(JST・締め切り厳守) \*応募書類(3)は郵送する場合、2025年3月3日(月)~2025年6月2日(月) 必着(締め切り厳守)

### 10 選考日程

(1) 書類選考

面接対象者には 2025 年 7 月 3 日(木)を目途に選考結果をメール 等で連絡の予定。

(2) 面接

2025年7月26日(土)を予定。(詳細は対象者に個別に通知する) \*交通費等の経費は自己負担とする。

#### 11 書類送付先

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1 - 6 - 1

早稲田大学法学学術院フランス語担当教員公募事務局

# 12 問い合わせ先

Law-apply-French@list.waseda.jp

\*電話での問い合わせには応じられません。

(個人情報の取扱い) 個人情報は採用選考の目的のみに利用する。なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用する。その他の応募者の個人情報は、採用試験終了後、本学の規則に則り厳重に廃棄処分する。

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。